

News Release

2019年6月27日
N I T E (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
北海道支所

エアコン・扇風機の事故に注意 ～6月から急増！火災事故～

1. 事故の発生状況

北海道では、エアコン・扇風機の事故は、2013年度から2017年度までの5年間に合計3件ありました。

(1) 年度別事故発生件数

年度別事故発生件数を表1に示します。

表1 年度別事故発生件数（2013～2017年度）

発生年度	合計
2013年度	1
2014年度	1
2015年度	0
2016年度	0
2017年度	1
合 計	3

(2) 被害状況別事故発生件数

被害状況別事故発生件数を表2に示します。

表2 被害状況別事故発生件数（2013～2017年度）※1

被害状況		合計
人的被害	死亡	0
	重傷	0
	軽傷	0
物的被害	拡大被害	3
	製品破損	0
被害なし		0
合 計		3

(※1) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

2. 主な事故事例

(1) エアコン

○2014年3月（北海道、拡大被害、使用期間約3年）

事故内容：当該製品の電源を入れたところ、出火し、周辺を焼損した。

事故原因：施工業者が室内機の電源コードを途中で切断し、別のコードと手より接続したため、接続部で接触不良が生じて異常発熱し、出火したものと推定される。なお、据付工事説明書には、「電源コードの途中接続は禁止。」する旨、記載されている。



手より接続箇所

(2) 扇風機

○2017年8月（北海道、拡大被害、使用期間約42年）

事故内容：施設で火災報知機が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。

事故原因：当該製品は、長期使用(42年)により、モーターの巻線が絶縁劣化し、レイヤショートして出火に至ったものと推定される。

3. 事故の実験映像について

事故の実験映像及び写真をご希望の場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITEのロゴ」としてください。

(本件に関する問い合わせ先)

〒060-0808 北海道札幌市北区北八条西2丁目

札幌第1合同庁舎 4階

独立行政法人製品評価技術基盤機構 北海道支所

担当者:大井、下川

電話:011-709-2324